

ポイントランキング基準の変更について（2024年度から変更）

いつも山口県テニス協会の活動にご協力を頂きありがとうございます。この度ポイントランキング基準を変更することとなりましたのでご連絡いたします。

（変更理由）

- ・ 現状複雑なポイントランキングであり、選手に分かり易いポイントランキング制に変更します。

（主な変更点）

- ・ 過去52週間に開催された対象大会で獲得したポイントを合計し、ポイントの多い選手を上位とします。
- ・ JTA大会のポイント表を参考に大会グレードを4つに集約したポイント表に変更します。

（新ポイント表）

大会グレード	4	3	2	1
優勝	124	78	46	20
準優勝	87	55	32	14
3位	71	45	27	12
ベスト4	56	35	21	9
ベスト8	31	20	12	5
ベスト16	19	12	7	3
ベスト32	10	6	4	2
ベスト64	5	3	2	1
ベスト128	1.1	0.8	0.5	0.2
初戦敗退	0.6	0.4	0.2	0.1

JTAポイントを参考

グレード 4	赤川杯山口県テニス選手権大会・全日本選手権大会山口県予選・国民体育大会山口県予選
グレード 3	中原杯・近県・防府・岩国・下関・周陽・ダンロップA・ヨネックスA・クラス別A
グレード 2	ダンロップB・ヨネックスB・クラス別B・シニア
グレード 1	ヨネックスC・クラス別C

（適用時期）

2024年度中原杯の大会結果から適用します。

（新旧ポイント引継ぎ方法）

2023年度従来ポイント基準（但し比率無し、ポイント積算）に順次2024年度新ポイント表を適用します。

（公開方法）

これまで合計ポイントのみを掲載していましたが、今後は大会毎のポイントを掲載します。

（参考 現状のポイントランキング基準）

- 全ての参加選手にポイント表のポイントに以下の比率でかけたポイントを与える
 一般男子シングルス：1.0 ダブルス：0.75
 一般女子シングルス：0.75 ダブルス：0.5
 年齢別 シングルス：0.3 ダブルス：0.2
- 過去52週間に開催された対象大会で獲得したポイントを合計し、その参加大会数で割ったアベレージポイントの多い選手を上位とする
 参加大会数が基準大会数に満たない場合は基準大会数で割ったアベレージポイントとする
 基準大会数
 一般男子 = 4 50歳男子 = 1 70歳男子 = 1 一般女子 = 4 55歳女子 = 1
 35歳男子 = 1 55歳男子 = 2 75歳男子 = 1 40歳女子 = 1 60歳女子 = 1
 40歳男子 = 1 60歳男子 = 1 45歳女子 = 1 65歳女子 = 1
 45歳男子 = 3 65歳男子 = 2 50歳女子 = 1
- 同ポイントの場合大会出場数の少ない選手を上位とする

（現状ポイント表）

大会グレード	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
優勝	130	110	90	90	90	80	40	30	25	15
準優勝	104	88	72	72	72	64	32	24	20	12
3位	91	77	63	63	63	56	28	21	17.5	10.5
ベスト4(4位)	78	66	54	54	54	48	24	18	15	9
6回戦勝者	65	55	45	45	45	40	20	15	12.5	7.5
5回戦勝者	52	44	36	31.5	22.5	20	10	7.5	6.25	6
4回戦勝者	39	33	27	18	13.5	12	6	4.5	5	4.5
3回戦勝者	22.1	18.7	18	9	9	8	4	3.75	3	2.7
2回戦勝者	10.4	8.8	9	6.75	6.75	6	3	3	2.5	2.25
1回戦勝者	5.2	4.4	4.05	3.6	3.6	3.2	2.6	2.55	1.875	1.5
初戦敗退	2	2	2	2	2	2	2	2	1.5	1

グレード10	赤川杯山口県テニス選手権大会
グレード9	全日本選手権大会山口県予選・国民体育大会山口県予選
グレード8	ダンロップA
グレード7	シニア・中原杯・近県・防府・岩国・下関・周陽
グレード6	ヨネックスA・ダブルスA
グレード5	ダンロップB
グレード4	
グレード3	ヨネックスB・ダブルスB
グレード2	ヨネックスC・ダブルスC
グレード1	